

白河市コミネス交響楽団 NEW YEAR CONCERT 2026

ニューイヤー
コンサート
2026

Coming Soon!

1/18 日

14:00開演 全席指定

白河文化交流館コミネス 大ホール

一般 1,000円 高校生以下 500円
未就学児入場可

(3歳未満は膝上鑑賞無料)

問 白河文化交流館コミネス

☎ 0248-23-5300



気持ちが沸き立つ
素敵な時間をお届けします

若いメンバーが多く「音楽を楽しもう!」という
気風がコミ響の魅力。今回のテーマは歌
と踊り。ワルツやポルカなど、人の根源に響
くリズムやメロディーを豊かな演奏でお届
けし、多くの方に楽しんでもらえるよう目
下練習中です!どんな時間になるの
か!?ぜひ体感しにいらしてください!

音楽監督 水戸博之さん



Happy! NEW YEARは コミ響で!

しらかわ地域初の市民オーケストラ「白河市コミネス交響楽団」=通称:コミ響。アドバイザーや音楽監督に全国トップクラスのアーティストを迎え、小学生から70代まで約80名の団員が活動する国内最大級のアマチュアオーケストラです。

世代を超えて広がる
音楽の息吹

日本国内の市民オーケストラは1000から2000団体に及ぶといわれています。コミ響は発足から5年とまだ若い団体ですが、数ある団体にはないいくつかの特徴があります。「まず、白河文化交流館コミネス附属の交響楽団であるということ。音響設備やスタッフが充実した専用ホールだけでなく、他の会場でも練習を重ねています。これは楽団にとっても聴衆にとっても、非常に珍しく恵まれたことです」と団長の瀬戸さん。また、団員の1/3が小学生から高校生までの学生であることも他にはない特性だといいます。

「白河には以前から音楽文化の息吹が根づいてきました。例えば、現市長は姉妹都市交流でフランスを訪れた際に市民オーケストラに迎えられた感動を語っていますし、教員であり、コミ響で副指揮者を務める大竹晃司先生は地元在住の合奏指導者として子ども達を何度も全国へ導いています。当初から幅広い層の団員が集まり、また10代の学生が多いこともこうした環境や音楽に関わる人たちの熱い想いがあつたからです」。

このまちに
オーケストラを!!

2019年、市民と行政、地元の音楽関係者の『まちにオーケストラを』という志のもと本格的にプロジェクトが動き出しました。おりしもコロナ禍が広がりはじめた頃でしたが、組織作りや資金の調達など様々な壁を約2年かけて乗り越えていったといいます。あわせて楽団を



感じてください!
人と人をつなぐ音楽のちから。

昨年のニューイヤーコンサートは定期演奏会にはない盛り上がりで、ホール全体にあふれる熱気に演奏する私たちが感動してしまったほど!コミ響を聴いたことがない方、クラシックは堅苦しいと思っている皆さん、会場で「音楽の力」を感じてください。新年の訪れを皆でお祝いしましょう!

副指揮者 大竹晃司さん



“市民響楽”を胸に

白河市コミネス交響楽団は松平定信公の「士民共楽」の精神を受け継ぎ、「市民響楽」をめざし活動しています。しらかわ地域の人と暮らしにオーケストラの音楽があまねく響き渡るように!コミ響の活動にどうぞ期待ください!

団長 瀬戸安夫さん



指導するプロの音楽家として東京混声合唱団の村上満志さんがアドバイザーに、国内外のオーケストラで活躍する水戸博之さんが音楽監督に就任。初年度に集まった団員は90名を超え、2021年6月の発足を経て翌年6月に第一定期演奏会が実現しました。

「以来、年一回の定期演奏会をめざし、月2回の練習を行ってきました。聴衆は毎回800名前後。終演後には『演奏レベルが高い』『好感が持てる』『小学生の演奏がいい』と嬉しいコメントをたくさん頂いています」。

2025年からは団員のレベルアップと、音楽で地域の絆を深める場として初のニューイヤーコンサートがスタート。就学前のお子さんとクラシックに馴染みのない人も楽しめるプログラムで大いに会場を沸かせました。そして2026年1月、2年目のニューイヤーコンサートがもうすぐ幕を開けます!

